



向井古墳（東温市樋口） 東温市指定史跡

古墳時代後期（6世紀第3四半世紀）に造られたと考えられている円墳。
直径約15m・玄室の長さ2.8m・玄室の幅1.8m
出土遺物：須恵器、馬具、鉄斧、鉄刀、鉄鏃、鉄釘

第13回中国四国地区国立病院機構・国立療養所看護研究学会を終えて

平成29年9月9日(土)に愛媛県・香川県の国立病院機構・国立療養所の5病院が運営を担当し、松山市総合コミュニティセンターで「第13回中国四国地区国立病院機構・国立療養所看護研究学会」を開催しました。今回のテーマは、「今、看護の本質を問う～新しい時代の看護を目指して～」約1,050名の看護師と看護学生の参加のもと、講演14題、示説64題の計78題の発表がありました。

また、特別講演では、「看護の本質について考える」というテーマで、国立医療福祉大学成田看護学部看護学科教授の野村明美先生に講演をしていただき、『看護とは何か』と考える機会となりました。学会参加者の方々は、学会終了後に道後温泉に入り、松山の名物を食べ、リフレッシュして、帰られ

たことと思います。

今回、学会の運営にあたっては、会場設営の打ち合わせや進行プログラムの作成などはじめてのことばかりで不安もありましたが、当日50名あまりの協力員と参加者の皆様のご協力で、無事に終了することができ、ホッとするとともに良い経験となりました。

愛媛県は、9月30日より「笑顔でつなぐえひめ国体」が開催されます。道後温泉、松山城、砥部焼などの観光地、鯛飯、タルトなど名物もあります。是非、また、愛媛県に足を運んでいただけたらと思います。

看護部長 金中 礼子

管鮑之交 第8回 地域医療連携交流会

今年度も愛媛医療センター地域医療連携交流会を平成29年9月22日(金)松山市内の「ホテルサンルート松山」にて開催致しました。この地域医療連携交流会は各医療機関との連携を深めることを目的として今回で第8回目を迎えました。各医療機関の院長先生、医師、看護師、MSW、事務職など多職種から70名を超えるご来賓を賜り、当院職員を含め約120名の盛会となりました。

副院長の司会により開催の挨拶後、院長による当院の診療機能・歴史・院内施設・紹介件数の推移・救急医療の状況等を説明し、東温市医師会長 八木拓先生のご挨拶、松山市医師会長 村上博先生による乾杯のご発声の後に、料理や飲み物を楽しみながら、和やかな雰囲気の中で意見交換を行うことができました。また、今年は前年度よりプログラムを一部変更し意見交換する時間を増やした



ことで、より一層親睦を図ることができたと思っております。

今後は人口減少や高齢化が進展する中、団塊の世代が後期高齢者となる2025年に向けて、構想区域ごとに、また医療機能（高度急性期・急性期・回復期・慢性期・在宅医療等）ごとに医療需要と病床の必要量を推計し、将来あるべき医療提供体制を実現する地域医療構想として都道府県が定めることとなります。

都道府県が策定する地域医療構想は各医療機関の経営等において様々な影響を与えることになりそうですが、このような医療情勢の中で開業医の先生方、介護・福祉施設等との連携強化による地域医療の充実が求められます。当院もより良い連携関係が構築できるよう取り組んでいきたいと思っております。

ご多忙の中、多くの方々にご来賓を賜りありがとうございました。

経営企画室長 小山 敦史



地域の輪



ガリラヤ久米

繋がる地域医療連携

高齢者総合福祉施設ガリラヤ久米は、今年5月松山市久米窪田に開設しました。

東温市には、同法人の運営するガリラヤ荘があります。ガリラヤ荘は、地域・医療保健福祉関係者そして行政の皆様のご支援とご協力により44年が経過しました。

新施設でも、長年培った経験を活かし、「ハピネス・オブ・ライフ」を合言葉に「安らぎある暮らし」「信頼できる介護」を目指し、利用された方々の幸せな生活づくりに励んでまいりたいと思います。もちろん、共に過ごす職員もより専門性を高め、や

りがいの持てる職場であり、地域の一員として地域の皆様に貢献できる職員になりたいと願っています。

私達は、今まで経験したことのない少子・高齢社会を迎えました。また、ライフスタイルも多様化の時代です。その中で、「お元気な時から介護が必要な時も安心して心豊かな生活ができる」そして「看取りまで寄り添う介護の提供」等々『シームレス(とぎれのない)』に努力する施設、地域に根ざした施設づくりを目指したいと思います。

今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。



施設名：社会福祉法人 愛隣園
高齢者総合福祉施設 ガリラヤ久米
・介護付有料老人ホーム
・小規模特別養護老人ホーム
・グループホーム
・ショートステイ
・デイサービス
・居宅介護支援事業所

住 所：松山市久米窪田町667番地1
電 話：代表 089-970-9101
居宅 089-970-9102
FAX 089-970-9103

ご利用ください

CSセット

ケア・サポート

入院を経験した方はお分かりになると思いますが、入院生活では何やかやと入用な物があります。大抵は家庭にあるものを持参しますが、どうしても新たに購入しないといけない物も少なくありません。

中でも病衣は、病気やけがの症状によっては、家庭で使用していたものでは対応できない場合があります。例えば骨折などでギプスを巻いている場合、普段着ているものではギプスが邪魔になって着替えができません。

当院では、そんな患者様の入院生活の一助になればと、CS(ケア・サポート)セットの貸し出しを始めました。

甚平・浴衣・介護ねまきの3種類で、サイズはそれぞれS/M/L/LLとあります。使用枚数に関わらず200円の日額定額制です。

ご利用を希望される場合は病院職員までお申し出ください。



左から 浴衣 介護ねまき 甚平

医心伝心

カタの痛みのおはなし

古くから五十肩という言葉があるように、肩は人間の体の中でも痛みが起きやすい部位です。肩といってもその範囲は広く、肩甲骨と上腕骨を繋ぐ関節から狭い意味での肩から、後頸部から僧帽筋にかけての広く『カタ』と呼ばれている場所まで含まれます。

肩関節の痛みの原因としては骨よりもスジが切れていたり固くなったりすることが多くみられます。また『カタ』の場合は筋力不足や慢性疲労が主な原因となりますが、頸椎からの神経痛から発生していることもあります。また原因が一つではなく複数が同時に起こっていることも珍しくありません。

肩関節痛に対する治療としては麻酔をかけた状態でリハビリをしたり、肩の内視鏡での手術などがよく行われています。『カタ』には慣例的にシップの処方が行われることが多いですが、最近では

各科のドクターがそれぞれの専門分野から、病気・治療・予防等々フリーテーマで一文をしたためます。

筋膜リリース注射の効果が注目されています。また神経痛には神経ブロック注射が著効することがあります。

それぞれの治療には副作用や合併症の危険があり、効果には個人差もあります。そのため痛みがあっても我慢したり、鎮痛薬を使用して紛らわせるのも選択肢として正しくはありますが、長期間痛みが治らなくて辛い時には違う治療方法も試してはいかがでしょうか。



整形外科医師 相澤 淳一

誕生

感染管理認定看護師

感染管理認定看護師の役割は、在宅から急性期病棟まで、全ての医療関連施設を利用する患者・家族・訪問者はもちろん、現場で働く全ての人を感染源から守ることです。私は山口県立大学看護研修センターで約6ヶ月間、その役割を担うために必要となる幅広い感染管理に関する知識と、医療施設内で多職種の方々と協働できる能力についての教育課程を受けました。そして今年度、認定審査を受け感染管理認定看護師の資格を取得することができました。

資格取得後は、1階病棟(神経内科・神経難病など)での看護師業務と兼任で感染管理の活動を行っています。所属部署では副看護師長の役割も担っていますが、看護部の感染防止対策委員会の副委員長も担っています。現在の活動については、看護部の感染防止対策委員会とICT(院内感染防止

対策チーム)会議の日の月に2回感染管理の活動を行っており、専従の感染管理認定看護師と協働し各会の内容企画や院内ラウンドを行っています。

感染対策の重要性を職員一人ひとりが理解し、組織全体として取り組むことが出来る感染対策を目指していきたいと思います。また地域の医療機関と連携をとり、ICTでいろんな職種の方々と協働しながら院内や地域の感染対策に取り組んでいきたいと思います。今後も自分自身の感染対策に関する専門性を高めていけるよう日々努力していきたいと思います。

1階病棟副看護師長：感染管理認定看護師

木村 尚子



医療安全
管理より
だより
こんなことしています

ご協力ください

患者さん確認

医療安全とは何かを改めて考えてみたとき、忘れてならないのが18年前におきた大学病院での患者取り違えによる事故です。この事故では、心臓手術を受ける患者さんと肺手術を受ける患者さんを手術室へ搬送したとき取り違えられました。手術中も何度か「もしかして患者が違うのでは?」と疑問に感じながら手術が最後まで実行されてしまいました。この患者取り違え事故のニュースが大々的に報道されたことで、一気に医療安全に関する社会の関心が高まった時代でもあります。

実際に職員が「〇〇さん」とお名前を呼ぶと、たとえ名前が違っていても、ご高齢な方や耳の遠い方は「はい」と返事をされる場合があります。この患者取り違えによる手術でも、手術室看護師がA患者に「Bさん」と名前を呼ぶと「はい」と返事をされたそうです。

患者間違いは重大な事故につながります。そこで患者間違いを防止するために、必ず患者さんに

名乗って頂くこと、入院中の方で名乗れない方はネームバンドまたはベッドネームでお名前を確認することを行っています。実際、患者さんに何度もお名前を名乗って頂くことは、「しつこい」とか「めんどくさい」と思われるかもしれませんが、患者間違いを防止するための重要で基本的な行為です。そして患者確認は病院をご利用頂く方のご協力がなくてはならない行為でもあります。病院を受診される方には患者確認の重要性をご理解頂き、ご協力をよろしくお願い致します。



OPEN 院内食堂 夢ふうせん

昨年10月から休止していた院内食堂を10月から再開することになりました。場所はサービス棟1階で、昨年まで「レストラン・オレンジハウス」があった所です。

介護福祉事業を手掛ける(有)ノリテックが店名「夢ふうせん」として営業することになりました。愛媛医療センターの利便施設として、外来患者さんやお見舞の方、病院職員、看護学生などにランチを提供します。

オープンは10月2日(月)で営業日は月～金曜日(土日祝休み)、営業時間は11時から14時30分。席数は48席でセルフサービス方式とし、多忙な職員に対応すべくデリバリーサービスも実施します。

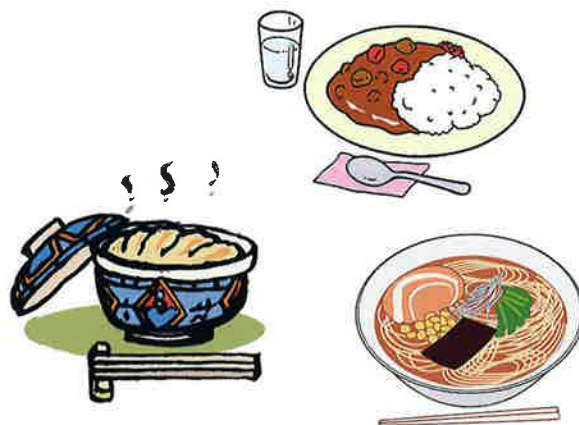
メニューは日替わりランチほか、定食、丼、カ

レーライス、麺類など約20種で、価格は日替わりランチ500円、麺類400円～、カレーライス500円、丼550円～等となっています。

(有)ノリテックは関連会社で、障がい者の就労継続支援事業も営んでおり、障がい者が接客や調理補助業務に従事しています。

皆様のご利用をお待ちしています。

企画課長 森脇 祐治



社会見学 防災センター篇

療育指導室では、毎年重症心身障害病棟の利用者さんの「社会見学」を計画し、おでかけの機会を提供しています。

9月7日(休)は、21病棟の利用者さん4名とご家族といっしょに松山市にある「防災センター」へ行ってきました。利用者さんだけではなく、ご家族や病院職員もあまり馴染みがなく、はじめて行く方が多かったのではないかと思います。慣れない場所のためか、はじめは利用者さんの表情から緊張している様子が伺えましたが、しばらく経つとそっと手を伸ばして消火器に触れたり、展示された模型などを真剣に見たりしている方もいました。

防災センターには、消防車やドクターヘリ、災害時に瓦礫につぶされた車の模型、消防士、救命士などの服、その他様々な防災グッズが展示されていました。そして、職員の方のこれまでの出勤

経験を聞かせてもらうと共に災害時の対応について説明を受け、DVDを見て学びました。防災器具や物品については、普段何となく目にしてはいるものの、正しい意味や使用方法など意外と知らないことがたくさんありました。

その後、実際に真っ暗な狭い通路を表示に従って避難する体験や、火災現場の炎の映像にむかい消火器を使って消火する模擬体験をさせていただいたり、消防士やレスキュー隊の方が着ている服を実際に着て、ヘルメットをかぶったりして少しだけ消防隊員になった気分を味わいました。

療育指導室 児童指導員 坂本 真布



消火器体験

四季燦餐 ～サツマイモの巻～

暑さも少しずつ和らぎ、朝・夕の風が心地よく感じられる季節となりましたが、いかがお過ごしですか。

「秋刀魚(さんま)」、「栗」、「松茸」、「柿」、「鮭」、「新米」など…“食欲の秋”を代表する食材をあちらこちらで目にされ、秋の訪れを感じられているのではないのでしょうか。今回は、その中でも身近な食材「さつまいも」についてご紹介します。

さつまいもの歴史は古く、紀元前800～1000年頃には、中央アンデス地方で作られていたそうです。日本には、17世紀の初め頃、ポルトガル人によって薩摩の国(現在の鹿児島県)に伝わったことで、「サツマイモ」と呼ばれるようになったようです。その後、八代将軍徳川吉宗の頃に、蘭学者の青木昆陽によって全国に広められたといわれています。

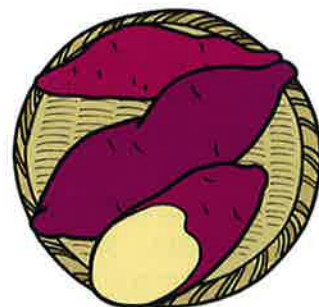
本来の旬は9～11月ですが、最近は貯蔵技術の

向上により、ほぼ1年中出回るようになりました。

さつまいもを使ったメニューとしては、焼き芋だけでなく、蒸してサラダにしたり、煮物にしたり、天ぷらやかき揚げにしたりと、バリエーションも豊富です。

さつまいもには、セルロース(食物繊維)が多く含まれ、便秘予防にも効果を発揮します。また、「ヤラピン」(さつまいもを切った時に出てくる白い乳液に含まれている栄養素)には、腸の働きを活発にして排便を促す効果があり、食物繊維とあわさってその効果はさらにアップします。

その他、さつまいもにはビタミンCも多く含まれています。夏の疲れを感じるこの時期に、疲労回復効果のあるビタミンCを多く含んだ「さつまいも」を取り入れてみませんか。



夏の日差しも眩しい平成29年7月22日(土)、30日(日)の2日間、愛媛医療センター附属看護学校のオープンスクールが開催され、愛媛県内の高校生と社会人、合計101名もの多くの方々に参加していただきました。

オープンスクールには私達学生も先輩として演習や交流会に参加しました。参加者は午前中はまず学校の概要説明と、教員による公開講座「災害時の看護について学ぼう!」を受講し、午後からはグループに分かれ、『災害時の救護』『喀痰吸引』『沐浴・妊婦体験』『在校生との交流会』を体験してもらいました。

災害時の救護では、午前中の公開講座を踏まえ、災害時の必要物品が不足する中でのタオルを用いた開放骨折の応急処置や包帯法や、実際にトリアージタグを用いたトリアージ体験も行いました。先の大分の豪雨や東南海沖地震の発生が危惧される中ということもあってか、真剣な顔付きで緊張感をもって看護体験に参加していただきました。

交流会では学生の作成した学校生活の映像を視聴していただき、その後参加者の質問に答える形で進めていきました。参加者からは、学校での学習内容や学習方法・プライベートとの両立の方法など様々な質問がありまし

た。最初は緊張されていたものの交流が進む中で「勉強は大変だけど、皆さん仲が良く楽しそう」と、和やかな雰囲気へと変わっていき、看護学校での授業や学生生活についてイメージしていただけた様子でした。

今回のオープンスクールでは私達も入学前の頃を思い出すと共にフレッシュな姿を見て「頑張ろう」と改めて思える良い機会ともなりました。

14期生 泉 あかり・深川 幸恵



開放骨折のモデル教材に驚く参加者

ちよんと言いつつ放し

愛媛医療センターニュース編集委員の持ち回りでお届けします。

世間では近年一般的な用語として用いられている「イクメン」について綴らせていただきたいと思います。

「イクメン」とは日本大百科全書によると「育児を楽しみ、積極的に行う男性、の略称で、イクメンをもじった造語。」(中略) 2007年ごろから女性誌や育児雑誌にイクメンをテーマにしたウェブサイトや男性の子育てを扱った記事が頻繁に掲載されるようになった。」と解説されています。

今年のお正月、我が家に第一子(長女)が誕生しました。毎日2歳半のお兄ちゃんのいたずらに泣かされながらもうすぐ9カ月、つまり立ちがでる頃に差し掛かっています。これまで「子や孫は目に入れても痛くない。」という言葉をよく耳にしてきましたが、本当にその表現通り、あのニッコリ笑顔を向けてくれたときには「このままとどろき止まってしまう方がいいのになあ。」と、いま感じています。しかしお兄ちゃんも、赤ちゃんの頃や長女が誕生した頃はパパへの抱っこをせがむ毎日だったのに、最近では「パパへのイヤイヤ期」。こんな長女にもいつかは「パパへのイヤイヤ期」がおとずれるのではないかと恐怖を抱いている今日この頃です。

私は、長男の誕生を期に「自分中心」の考えから「子ども中心」の考えに変わり、長女の誕生を期に子育てに積極的に参加するようになりました。今では仕事終わりに「パチン」屋や居酒屋へ直行するのではなく、我が家に帰り、子ども達をあやしたり一緒におもちゃで遊んだりしています。週末はゴルフに行くのではなく、子ども達が楽しめるイベントやスポーツをインターネットでチェックし、家族でお出かけをしています。まさに「イクメン」と自負しております。

♪でもデパートでの買い物中など鏡に映りこむ「抱っこ紐をつけた自分」に可笑しさや違和感を覚えるときがありますが、「目に入れても痛くないわが子」のため、これからも子育てに全力投球していきたいと思えます。

ちよんちよんの桃太郎



外来診療担当医表

内科外来直通電話 089-990-1834 FAX 089-990-1858
 外科外来直通電話 089-990-1835 FAX 089-990-1859

診療科	診察室	午前・午後	月	火	水	木	金
循環器内科	6診	午前	船田	横本	泉	岩田	船田
		午後		岩田			
	11診	午前					
		午後			岩田		
	12診	午前					
		午後			泉	檜垣(第2・4・5週)	
消化器内科	9診	午前	古田	山内(一)	久保	山内(一) (糖尿病専門)	久保
		午後					
	12診	午前			廣岡	大藏	
		午後					
呼吸器内科	10診	午前	阿部	伊東	佐藤	阿部	伊東
		午後					
	11診	午前		渡邊		大西	川上
		午後					
神経内科	12診	午前	小原	白岡			戸井
		午後				小原	
整形外科	15診	午前	宮本			宮本	担当医(初診のみ)
		午後					
	16診	午前	相澤		相澤		横手
		午後					
リハビリテーション科	15診	午前		曾我部	曾我部		
		午後					
外科	14診	午前					
		午後		石丸			
消化器外科	14診	午前		鈴木	森本	渡部(第3週)	
		午後					
呼吸器外科	14診	午前					湯汲
		午後				佐野(第4週14時30分~)	
小児科(神経外来)	14診	午前					
		午後	菊池		今井		菊池

専門外来(予約制)		月	火	水	木	金
心臓外科外来	14診				泉谷(隔週)	
ペースメーカー外来	6診				第2・4(午後)	
糖尿病外来	11診					古川(月1回)
フットケア外来	8診				毎週	
スキンケア外来	救外		第1・3(午前)			
ペインクリニック	11診			山内(康)(午前)		
じん肺外来	14診					西村(第1・3午前)
アスベスト外来	11診		午後		午後	
息切れ外来	11診	渡邊(13時30分~)				
SAS外来	11診					渡邊(14時~16時)
頭痛外来	13診				永井(第2・4午前)	
神経難病	13診			橋本		

※外来受付は8時30分から12時までです。内科は13時から16時までです。
 ただし、土・日・祝祭日・年末年始(12月29日~1月3日)は休診です。
 ※SAS(睡眠時無呼吸症候群)

2017年10月1日現在

独立行政法人国立病院機構 愛媛医療センター

〒791-0281 愛媛県東温市横河原366 TEL 089-964-2411 FAX 089-964-0251
 ホームページアドレス <http://www.ehime-nh.go.jp>

※弊紙の基本方針として、掲載写真については原則ご本人様の了解を頂いております。

※弊紙へのご意見ご要望ご感想は、当センター内病院新聞編集委員会(担当:小倉)までお寄せください。